



鹿児島県立屋久島高等学校

～生徒の主体的な活動による地域活性化～

【団体・活動の概要】

当校には、普通科と情報ビジネス科の2学科が設置され「敬愛」「互譲」「協力」の校訓のもと、全校生徒240人が文武両道を目指し頑張っています。情報ビジネス科では、昨年度から屋久島町と観光連携協定を結び、観光を軸に町活性化を目的とする、「おもてなし活動」等の地域貢献活動にチャレンジしています。ボランティアグループの高校生クラブ「ぽんだま」は、リーダーとしての資質向上、地域社会発展への貢献を目的とし、町内の各種イベントで主体的な活動を展開しています。

【活動の内容】

情報ビジネス科では、大型クルーズ船寄港時における「おもてなし活動」を行っています。また、今年度は宮之浦港岸壁におもてなし巨大壁画を作成。さらに、オリジナルガイドブックの作成や屋久島の特産品を使った新商品の開発にも取り組んでいます。高校生クラブ「ぽんだま」では、自主的な募金活動や清掃活動の他、町や団体が主催する行事(成人式・屋久島ご神山祭り・屋久島夢祭り等)でのボランティア活動を行っています。また、レクリエーション等をとおして町内の子どもたちとの交流を図っています。



情報ビジネス科の生徒による大型クルーズ船寄港時の「おもてなし活動」。屋久島紅茶等特産品の販売もしています。観光客の方々に大変好評をいただいています



オフ(冬)期や雨天時における屋久島の楽しみ方を紹介したオリジナルガイドブック。情報ビジネス科の生徒と町観光協会が連携して制作しました



高校生クラブ「ぽんだま」では、口永良部島の新岳噴火に伴い、屋久島で避難生活を送ることになった金岳小中学校の子どもたちと交流会を開き、親睦を深めました



高校生クラブ「ぽんだま」主催の「わんぱくフェスタ2015」。幼児から小学生まで約90人が参加し、レクリエーションや創作活動を行いました